

19 透析患者の情報提供について考える

～アンケートより介護保険施設への透析情報提供書を作成して～

(医) 偕行会長野 駒ヶ根共立クリニック透析室 園原由実子, 五十川徳門

水野和枝, 西沢みさき, 同内科 酒井悠次

【はじめに】

当クリニックの患者が他の医療機関を利用する場合は、看護サマリーにて個別情報を提供しているが、介護保険導入以降、当クリニックの患者が利用している介護施設に対しては、主治医意見書のみで、看護サイドからは、問い合わせがない限り特に提供していないのが現状である。当クリニックでも高齢化をむかえ全体の約1割の患者が介護施設を利用している。そんな折、介護施設から患者の透析療法に関わる食事内容、水分コントロール、シャントの注意点等の質問が増えてきた。これらの状況をふまえ、介護施設に何らかの情報提供が必要ではないかと考え調査し検討を行ったので報告する。

【方法】

- ① 介護保健施設にとって透析患者のどのような情報が必要であるか、又透析医療の理解度についてアンケートを実施。
- ② アンケートの結果を元に福祉関係用の情報提供書を作成する。

【対象】

当クリニックに通院されている患者が利用可能な上伊那地域のディサービス、ディケアー、ショートステイ41施設の看護師を対象とした。

【アンケート内容】

「項目1」

下記に質問に御回答願います。

- 設問1 透析患者の利用者は、いますか？又は
いましたか？ いる いない
いたら何人位いますか？又はいました
か？()人
- 設問2 透析についての資料などありますか？
ある ない
- 設問3 透析患者について透析施設からの情報
提供はあった方が良いと思いますか？
はい いいえ

設問4 設問3ではいと返答された方どんな情報
があれば良いと思いますか？下記の
該当する項目にレ点をお願いいたし
ます。

- 透析医療の知識について
- 一週間の透析来院回数について
- 治療食の種類、制限食品、栄養摂取量、水分
量などの食事に関して
- 日常生活の注意点について
- 内服薬、頓服薬、塗布薬などの薬について
- その他

{ }

設問5 設問3で「いいえ」と返答された方それ
は何故ですか？下記の該当する項目にレ
点をお願いいたします。

- ケアプランがあるので必要がない
- 特になくてもこまらない
- 透析について把握している
- 透析についての資料がある
- その他

()

設問6 透析患者に携わったことがある方、下記
の返答をお願い致します。

透析患者の介護時に何か困ったことが
ありますか？(ありましたか)

ある ない

設問7 設問6であると返答された方、それはど
んなことですか？(何でも結構です記載
お願い致します。)

{ }

又その時、透析施設に問い合わせをし
ましたか？

した しない

「項目2」

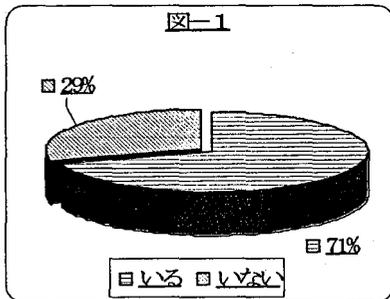
今後、透析に関する資料提供などについても検討中であります。その中でどの程度透析についての基礎知識を盛り込むのか、参考とさせていただきますので、下記の質問にご返答願います。

- 1 透析の適応となる病態について知っていますか？
 知っている 知らない
- 2 治療の目的について知っていますか？
 知っている 知らない
- 3 治療の方法について知っていますか？
 知っている 知らない
- 4 水分制限の必要性について知っていますか？
 知っている 知らない
- 5 食事制限の必要性について知っていますか？
 知っている 知らない
- 6 シャントとは何か知っていますか？
 知っている 知らない
- 7 シャントが何故必要なのか知っていますか？
 知っている 知らない
- 8 シャントについて日常で気をつけることを知っていますか？ 知っている 知らない
- 【結果】

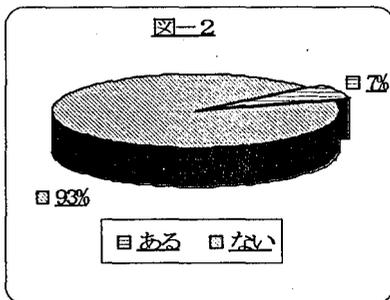
4 1施設に配布、3 1施設回収、回収率76%
 看護師59名の回答あり。

「項目1」

設問① 透析患者の利用者はいますか？又はいましたか？ (回答 図1参照)



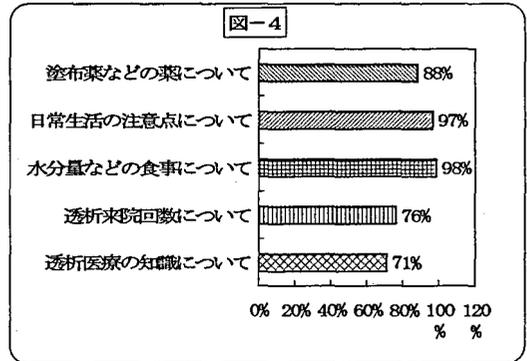
設問② 透析についての資料などありますか？ (回答 図2参照)



設問③ 透析患者について透析施設からの情報提供はあった方がいいですか？

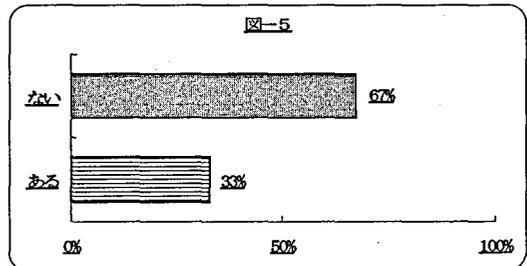
回答 はい 100% いいえ 0%

設問④ どんな情報があればいいと思いますか？ (回答 図4参照)



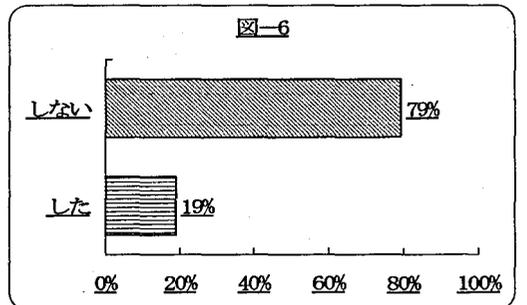
設問⑤ 透析患者の介護時に何か困ったことがありますか？

(回答 図5参照)



設問⑦ あると返答された方で透析施設に問い合わせをしましたか？

(回答 図6参照)



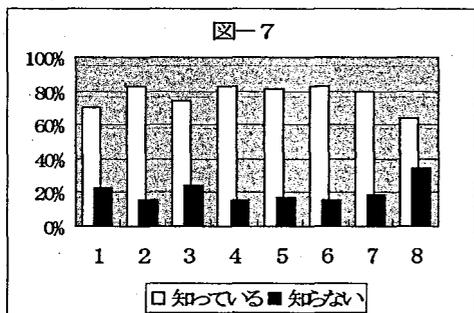
問い合わせの内容

- a 透析の知識が不十分なので対応に困った。
- b 一日の水分量、尿量がよくわからなくて困った。
- c どの程度食事制限をしているのかわからなかったなど、水分や食事のコントロールについて。
- d 水分制限があることは知っていたが制限しても患者の要求が強くて対応にこまった。
- e シヤントの持っている人の入浴時の注意点がよくわからない。
- f 穿刺部位のテープをはがれかけていたが、取っていいものか迷った。
- g 血圧が高く入浴していいものか困った。
- h 自己中心的な患者でかかって飲んでしまう。
- i 家族からの情報だけでは曖昧。
- j ケアプランだけでは情報がわからない他感染症があるかわからない時もあり透析患者の入浴は、最後にしているがいいのか？

「項目2」回答

1. 透析の適応となる病態についてしっていますか？
知っている (72%) 知らない (22%)
2. 治療の目的について知っていますか？
知っている (82%) 知らない (17%)
3. 治療の方法について知っていますか？
知っている (73%) 知らない (24%)
4. 水分制限の必要性について知っていますか？
知っている (81%) 知らない (19%)
5. 食事制限の必要性について知っていますか？
知っている (82%) 知らない (18%)
6. シヤントとは何か知っていますか？
知っている (81%) 知らない (19%)
7. シヤントが何故必要なのか知っていますか？
知っている (82%) 知らない (18%)
8. シヤントについて日常で気をつけることを知っていますか？
知っている (63%) 知らない (35%)

(図-7参照)



【考察】

アンケートの結果より、回答施設の93%に透析に関する具体的な資料がないことがわかった。又59名の看護師の全員が透析施設からの情報を必要としていることがわかった。内容については、透析医療の知識というよりは、食事や日常生活の注意点及び内服薬など、患者個々の情報が必要であることがわかった。

透析医療の内容については、半数以上の看護師が知っていると回答しているが、十分に把握しているとは言いえない結果と思われる。

患者個人の情報は、患者の利益性及び、安全な透析医療提供するためにも、必要であると考え。調査結果を元に、透析情報提供書作成し、回答下さった施設と、上伊那8市長村の高齢者生活科に紹介した。(透析情報提供書の内容は図8参照)

【まとめ】

施設側の反応としては、介護にあたり、看護師のみならず介護士も携わるので、提供書の内容が、簡潔でわかりやすいとの報告を何件か頂いた。

その中で、上伊那地域の高齢者介護係長様からは、この様な取り組みは、重要であり非常に興味深いという評価を頂くと同時に現状のケアマネジャーは、医療分野以外の有資格者も多く存在するため、上伊那のケアマネ定例会で、この取り組みをぜひ報告させて頂きたいという連絡があった。又介護施設から当クリニックに、患者の介護状況についての報告が、定期的に入る様になった。

このような事例から、私達の今回のこの取り組みは、地域との交流深めることにより、施設との接点が出来たのではないかと考える。その結果クリニックと施設側との共有化を図るルートが開かれたのではないかと考える。

【結語】

透析医療は、専門医療に該当すると思う。ケアプラン作成するケアマネにおいては、私自身の資格習得の経験から、学習項目の中に透析医療についての内容は、ほとんどなかったように思う。

介護保険が導入されてまだ4年しか経過していない。この高齢化社会にあって、今後利用者が増加すると考えられる中、透析患者が、より良い看護を受けるためには、当クリニックと、介護施設とのネットワーク化が重要であり、今後更なる情報の共有化が必要であると考え。

